

普及現地情報
令和8年9月9日
中部農業改良普及センター
記述者 阿部陽

岩手県農業農村指導士協会県中部ブロック ・作物専門部会 総会及び現地研修会

8月25日、県農業研究センターにおいて、県中部ブロックおよび作物専門部会所属の農業農村指導士15名、関係機関20名が参加し、総会および現地研修会が開催されました。

研修会は、県中部ブロックと作物専門部会の共催で行われました。県農業研究センターの寺田作物育種研究室長から、現在の水稲品種開発の方向性や高温登熟耐性検定施設における試験内容について説明をいただいた後、施設を見学しました。

また、北上農村整備センターから各種簡易ほ場整備事業について説明をいただき、その後、花巻市内で有限会社アグリストの高橋章郎代表取締役から、自社施工による合筆事例について説明をいただきました。

参加した農業農村指導士からは、多くの具体的な質問が寄せられ、有意義な研修会となりました。今後も、農業農村指導士同士の情報交換や交流の場となるよう、指導士会の活動を支援します。



高温登熟耐性検定施設の視察



自社施工による合筆事例の視察